

独立行政法人日本学生支援機構が発行する ソーシャルボンドへの投資について

諏訪市は、基金の一部を活用し、ESG 投資の一環として独立行政法人日本学生支援機構（以下「同機構」という。）が発行するソーシャルボンドへ投資（購入）をすることとしました。

1 投資の意義

- ・同機構は、奨学金事業を通じて SDGs の目標 4「すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。」の達成に貢献するとともに、留学生交流の推進などを行う留学生支援事業、キャリア教育・就職支援や障がいのある学生等への支援などを行う学生生活支援事業にも取り組んでいる機関です。
- ・諏訪市は、本債券を始めとしたグリーンボンド・ソーシャルボンドへの投資を継続的に実施することで、今後も基金運用を通じ、社会に貢献する取り組みを積極的に行っていきます。

*ソーシャルボンドとは

社会的課題の解決に資するプロジェクト（ソーシャルプロジェクト）の資金を調達するために発行される債券

*ESG 投資とは

環境（Environment）・社会（Social）・ガバナンス（Governance）要素を考慮した投資のこと

*グリーンボンドとは

資金用途を環境改善効果のある事業に限定して発行する債券

2 購入債券の概要

銘柄名称	第77回日本学生支援債券（ソーシャルボンド（2年））
発行額	300億円
利率	年 0.538%
発行日	令和6年11月7日（木）
資金用途	同機構が担う奨学金事業のうち、貸与奨学金の財源として活用されます。貸与事業は、国連の持続可能な開発目標（SDGs）のうち、目標4「すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。」の達成に貢献します。

3 購入額 2億円

4 購入日 令和6年11月7日（木）



〒392-8511 長野県諏訪市高島 1-22-30
長野県 諏訪市 会計課
（担当）松木 史江
電 話 0266-52-4141（内線 150）
FAX 0266-52-8153
メール kaikei@city.suwa.lg.jp

独立行政法人日本学生支援機構が発行する ソーシャルボンドへの投資について

諏訪市は、基金の一部を活用し、ESG 投資の一環として独立行政法人日本学生支援機構（以下「同機構」という。）が発行するソーシャルボンドへ投資（購入）をすることとしました。

1 投資の意義

- ・同機構は、奨学金事業を通じて SDGs の目標 4「すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。」の達成に貢献するとともに、留学生交流の推進などを行う留学生支援事業、キャリア教育・就職支援や障がいのある学生等への支援などを行う学生生活支援事業にも取り組んでいる機関です。
- ・諏訪市は、本債券を始めとしたグリーンボンド・ソーシャルボンドへの投資を継続的に実施することで、今後も基金運用を通じ、社会に貢献する取り組みを積極的に行っていきます。

*ソーシャルボンドとは

社会的課題の解決に資するプロジェクト（ソーシャルプロジェクト）の資金を調達するために発行される債券

*ESG 投資とは

環境（Environment）・社会（Social）・ガバナンス（Governance）要素を考慮した投資のこと

*グリーンボンドとは

資金用途を環境改善効果のある事業に限定して発行する債券

2 購入債券の概要

銘柄名称	第73回日本学生支援債券（ソーシャルボンド（2年））
発行額	300億円
利率	年 0.100%
発行日	令和5年11月8日（水）
資金用途	同機構が担う奨学金事業のうち、貸与奨学金の財源として活用されます。奨学金事業は、日本国憲法第26条や教育基本法第4条に定められる「教育の機会均等」や、国連の持続可能な開発目標（SDGs）のうち、目標4「すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。」の達成に資する等、我が国の教育面の課題解決に貢献します。

3 購入額 3億円

4 購入日 令和5年11月8日（水）

詳しくは、担当課へお問い合わせください。



〒392-8511 長野県諏訪市高島 1-22-30
長野県 諏訪市 会計課
（担当）松木 史江
電 話 0266-52-4141（内線 150）
FAX 0266-52-8153
メール kaikei@city.suwa.lg.jp